

お見舞いと金属回収事業への協力をお願い

緊急事態宣言が解除されました。先生方におかれましては、無事にこのコロナ禍を乗り越えられたものと心よりお慶び申し上げます。しかし、まだ、完全に収束した訳ではございませんので、どうか今後も感染予防に御留意され、健康に過ごされますようお願い申し上げます。OISDEの海外での活動は国際線が停止され、仮に経由地まで行けたとしても、2週間隔離されることになり、実際の活動は不可能な状態が続いています。プロジェクトそのものも遅延せざるを得ないため、その間の地元スタッフの給与、活動諸経費を捻出する必要があり、再び先生方からの寄付と金属回収事業へのご協力をお願いするものでございます。よろしくお願い致します。



### 新型コロナウイルス・ラオスの現状

ラオスでは都市封鎖が解除され、今まで県を跨ぐ移動は禁止されていましたが、最近では自由な移動ができるようになってきました。また、感染者もその後増えていなく、パンデミックな状態は回避できたような印象です。後は、国際線や国境封鎖などの措置がいつ解除されるか、という点ですが、現地からの報告ではまだしばらくは無理ではないか、という事でした。一日も早い交通網の再開が望まれます。



### 宮田理事長と小峰先生が大使公邸に招待されました

3月にラオスを訪問した折、宮田理事長と小峰先生が竹若敬三大使公邸に招待され、昼食をご馳走になりました。竹若大使は今年早々に着任されたばかりです。人柄が穏やかで素晴らしい方でした。一介のNPOが歴代の大使公邸に招待されることは大変名誉なことです。これも一重に先生方のご支援の賜物と心より、感謝申し上げます。

OISDE主催の初再診・外来環施設基準のための研修会が6月14日、7月5日、8月2日に開催されます。詳しくは東京歯科医学教育舎・<https://dental-manabu.jp>までお願い致します。なお、6月14日分は満員となっております。

### 理事長ステートメント

この度のコロナ禍で歯科医業も大打撃を受けました。特に、歯科が感染のリスクが高いといった噂が追い討ちをかけ、高齢者を中心に患者さんの流れが止まり、また、患者さんが激減した歯科医院も少なくない聞いています。しかし、この度の緊急事態宣言の解除によって、少しずつ患者さんが戻りつつあります。こんな時期で誠に恐縮ですが、国際貢献を継続するためにも寄付並びに金属回収事業にご協力賜れますようよろしくお願い致します。理事長 宮田 隆

特活) 歯科医学教育国際支援機構

東京都中野区沼袋 1-44-2

TEL/FAX 03-338-6605

Email: [oisdetokyo@gmail.com](mailto:oisdetokyo@gmail.com)

ホームページ: [oisde.com](http://oisde.com)